

**製品名: 心筋トロポニンTウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21387**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:36kD;Observed MW:36kD

**抗原情報**

遺伝子名	TNNT2
別名	TNNT2;Troponin T, cardiac muscle;TnTc;Cardiac muscle troponin T;cTnT
遺伝子 ID	7139
SwissProt ID	P45379
免疫原	ヒト心筋トロポニン T の合成ペプチド

**背景**

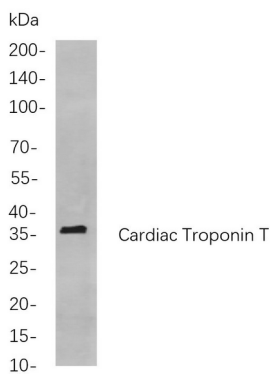
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、トロポミオシン結合サブユニットであるトロポニン複合体であ

り、横紋筋の細いフィラメントに局在し、細胞内カルシウムイオン濃度の変化に応じて筋収縮を制御します。この遺伝子の変異は、家族性肥大型心筋症および拡張型心筋症と関連付けられています。この遺伝子の転写産物は選択的スプライシングを受け、多くの組織特異的なアイソフォームを形成しますが、これらの変異体の一部については、全長の性質が未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ラット心臓細胞ライセートのウェスタンブロット分析

心臓トロポニン T ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。